

科目名 「 歯科予防処置論Ⅲ 」

学年	学期	科目責任者
2	前学期	移川 明美
科目ナンバリング	C-8-⑦-I-17	
単位数	2	
学習目標 (GIO)	予防的歯石除去法、齲蝕予防処置法において、歯科衛生士業務の予防処置を行うための知識、技能、態度を修得する。	
担当教員	★移川明美, ★和田由紀子, ★岡元明菜, ★中澤広美, ★鷹巣美香, ★小方頼昌, ★野本たかと	
教科書	最新歯科衛生士教本「歯科予防処置論・歯科保健指導論」全国歯科衛生士教育協議会編集 医歯薬出版(株) 歯科衛生士教本「歯科衛生士のためのう蝕予防処置法」全国歯科衛生士教育協議会編集 医歯薬出版(株)	
参考図書	新歯科衛生士教本「歯科予防処置」 全国歯科衛生士教育協議会編集 医歯薬出版(株)	
評価方法 (E V)	実習評価：30% (実技評価20%・課題提出10%) , 定期試験：70%	
学生へのメッセージ オフィスアワー	後期から臨床実習で患者診療を控えた時期である。各自日々の手技の訓練と毎回の実習の振り返りを行い次の実習へと臨み、実際の患者診療の総仕上げに向けての技術を修得してほしい。	

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第1回 4/3	小窩裂溝填塞法 フッ化ジアンミン銀 取り扱い グレーシースケーラーの シャープニング	<p>「臨床経験に基づき以下の内容を教授する」</p> <p>【授業の一般目標】 小窩裂溝填塞ができるようになるために知識、技能、態度を修得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 小窩裂溝填塞材の種類と特徴, 有効性を説明できる。 2. 小窩裂溝填塞法を実施できる。 3. フッ化ジアンミン銀の取り扱いを理解する。 4. フッ化ジアンミン銀の取り扱いを習得する。 5. グレーシースケーラーの特徴を理解し, シャープニングを行うことができる。 <p>【準備学習項目・時間】 予習時間：60分, 予習内容： 「歯科予防処置論・歯科保健指導論」V編1章③、「歯科衛生士のための齲蝕予防処置法」II、5章、6章を読み、術式を確認しておくこと。 シクルスケーラーのシャープニング方法を確認すること。 復習時間：60分, 復習内容： グレーシースケーラーのシャープニングを確認しておくこと。小窩裂溝填塞法, フッ化ジアンミン銀について振り返り, 実習記録用紙に記載すること。</p> <p>【アクティブラーニングの有無】 無</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p>	★移川 ★和田

<p>第2回 4/10</p>	<p>相互実習 キュレット スケーラー操作 ポケット測定 上顎</p>	<p>「臨床経験に基づき以下の内容を教授する」 【授業の一般目標】 マネキン実習で身につけた技術により、生体でのキュレットスケーラー操作ができるようになるために、術者、患者、補助者の経験を通じ、それぞれの立場での技術、知識、態度を修得する。 【行動目標 (SB0s)】 術者：患者に配慮し適確なキュレット操作、ポケット測定を行うことができる。 患者：患者の立場を理解し、術者、補助者時に役立てる。 補助者：術者、患者に配慮し、アシスタントワークを行う。 【準備学習項目】 予習時間：60分、予習内容：キュレットスケーラー操作、ポケット測定をマネキンにて十分復習すること。 復習時間：60分、復習内容：実習を振り返り、実習記録用紙に記載し、マネキンでキュレットスケーラーの確認をすること。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略 (LS)】 実習</p>	<p>★移川 ★和田 ★中澤</p>
<p>第3回 4/17</p>	<p>相互実習 キュレット スケーラー操作 ポケット測定 下顎</p>	<p>「臨床経験に基づき以下の内容を教授する」 【授業の一般目標】 マネキン実習で身につけた技術により、生体でのキュレットスケーラー操作ができるようになるために、術者、患者、補助者の経験を通じ、それぞれの立場での技術、知識、態度を修得する。 【行動目標 (SB0s)】 術者：患者に配慮し適確なキュレット操作、ポケット測定を行うことができる。 患者：患者の立場を理解し、術者、補助者時に役立てる。 補助者：術者、患者に配慮し、アシスタントワークを行う。 【準備学習項目】 予習時間：60分、予習内容：キュレットスケーラー操作、ポケット測定をマネキンにて十分復習すること。 復習時間：60分、復習内容：実習を振り返り、実習記録用紙に記載し、マネキンにてキュレットスケーラーの確認をすること。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略 (LS)】 実習</p>	<p>★移川 ★和田 ★中澤</p>

<p>第4回 4/24</p>	<p>根分岐部における キュレット スケーラー操作</p>	<p>「臨床経験に基づき以下の内容を教授する」 【授業の一般目標】 根分岐部に対するスケーラー操作についての技術，知識，態度を修得する。 【行動目標（SBOs）】 1. 根分岐部の検査方法を説明できる。 2. 診査の結果を説明できる。 3. 根分岐部のスケーラー操作を説明できる。 【準備学習項目】 予習時間：60分，予習内容：キュレットスケーラー操作，ポケット測定をマネキンにて十分復習すること。 復習時間：60分，復習内容：実習を振り返り，実習記録用紙に記載し，マネキンにて操作の確認をすること。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 【学習方略（LS）】 実習</p>	<p>★移川 ★和田 ★中澤</p>
<p>第5回 5/8</p>	<p>超音波スケーラー エアスケーラー 歯面清掃器 歯科予防処置時に起こり得る不快事項</p>	<p>「臨床経験に基づき以下の内容を教授する」 【授業の一般目標】 超音波スケーラー、エアスケーラー、歯面清掃器の操作ができるようになるために、知識、態度を修得する。 【行動目標（SBOs）】 1. 超音波スケーラーの種類と特徴を説明できる。 2. 超音波スケーラーの使用方法を説明できる。 3. エアスケーラーの種類と特徴を説明できる。 4. 歯面清掃器の目的、特徴を説明できる。 5. 歯面清掃器の使用方法を説明できる。 6. 不快事項に対する適切な対処方法を説明できる。 【準備学習項目・時間】 予習時間：60分，予習内容：「歯科予防処置論・歯科保健指導論」Ⅲ編3章①、②を読んでおくこと。 復習時間：60分，復習内容：超音波スケーラー，エアスケーラーについて確認すること。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 【学習方略（LS）】 講義</p>	<p>★移川</p>
<p>第6回 5/15</p>	<p>超音波スケーラー エアスケーラー</p>	<p>「臨床経験に基づき以下の内容を教授する」 【授業の一般目標】 超音波スケーラー、エアスケーラー操作ができるようになるために、知識、技能、態度を修得する。 【行動目標（SBOs）】 1. 超音波スケーラーの使用方法を説明できる。 2. エアスケーラーの使用方法を説明できる。 【準備学習項目・時間】 予習時間：60分，予習内容 第5回講義時の配布プリント、超音波スケーラー、エアスケーラー使用方法を確認しておくこと。 復習時間：60分，復習内容：次回の相互実習に向けて、超音波スケーラーの使用方法を確認すること。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略（LS）】 実習</p>	<p>★移川 ★中澤 ★鷹巣</p>

<p>第7回 5/22</p>	<p>相互実習 超音波スケー ラー エ アスケーラー</p>	<p>「臨床経験に基づき以下の内容を教授する」 【授業の一般目標】 生体での超音波スケーラー操作ができるようになるために、知識、技能、態度を修得する。 【行動目標 (SB0s)】 術者：患者に配慮し超音波スケーラー操作を適確に行うことができる。 患者：患者の立場を理解し術者、補助者時に役立てる。 補助者：術者、患者に配慮しアシスタントワークを行う。 【準備学習項目・時間】 予習時間：60分、予習内容： 第5、6回の講義、実習内容を復習しておくこと。 復習時間：60分、復習内容： 超音波スケーラーの使用方を確認すること。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略 (LS)】 【学習方略 (LS)】 実習</p>	<p>★移川 ★中澤 ★鷹巣</p>
<p>第8回 5/29</p>	<p>相互実習 超音波スケー ラー エ アスケーラー</p>	<p>「臨床経験に基づき以下の内容を教授する」 【授業の一般目標】 生体での超音波スケーラー操作ができるようになるために、知識、技能、態度を修得する。 【行動目標 (SB0s)】 術者：患者に配慮し超音波スケーラー操作を適確に行うことができる。 患者：患者の立場を理解し術者、補助者時に役立てる。 補助者：術者、患者に配慮しアシスタントワークを行う。 【準備学習項目・時間】 予習時間：60分、予習内容： 第5、6回の講義、実習内容を復習しておくこと。 復習時間：60分、復習内容： 超音波スケーラーの使用方を確認すること。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略 (LS)】 【学習方略 (LS)】 実習</p>	<p>★移川 ★中澤 ★鷹巣</p>

<p>第9回 6/4 第10回 6/12 第11回 6/19</p>	<p>患者予備実習</p>	<p>「臨床経験に基づき以下の内容を教授する」【授業の一般目標】 臨床でスケーリング操作を行うために、知識、技能、態度を修得する。 【行動目標 (SB0s)】 術者：患者に配慮した操作を行うことができる。口腔内診査を実施することができる。患者状況に適したブラッシング指導、保健指導を行うことができる。 補助者：患者に配慮した適切なアシスタントワークを行うことができる。 患者：術者を評価するとともに、患者体験を通じて術者として活かすことができる。 【準備学習項目・時間】 予習時間：60分、予習内容：スケーリング操作、歯面研磨、歯周ポケット診査、予防管理室の流れを確認しておくこと。 復習時間：60分、復習内容：実習を振り返り、実習記録用紙に記載し、マネキンにてスケーラー操作の確認をすること。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略 (LS)】 【学習方略 (LS)】 実習 ※6月4日 (火) 歯科保健指導論と交換, 15時開始</p>	<p>★移川 ★中澤 ★岡元 ★鷹巣</p>
<p>第12回 6/26 第13回 7/3 第14回 7/10</p>	<p>父兄参加型実習</p>	<p>「臨床経験に基づき以下の内容を教授する」【授業の一般目標】 臨床でスケーリング操作を行うために、知識、技能、態度を修得する。 【行動目標 (SB0s)】 術者：患者に配慮した操作を行うことができる。口腔内診査を実施することができる。患者状況に適したブラッシング指導、保健指導を行うことができる。 補助者：患者に配慮した適切なアシスタントワークを行うことができる。 患者：術者を評価するとともに、患者体験を通じて術者として活かすことができる。 【準備学習項目・時間】 予習時間：60分、予習内容：スケーリング操作、歯面研磨、歯周ポケット診査、予防管理室の流れを確認しておくこと。 復習時間：60分、復習内容：実習を振り返り、実習記録用紙に記載し、マネキンにてスケーラー操作をすること。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略 (LS)】 【学習方略 (LS)】 実習</p>	<p>★移川 ★中澤 ★岡元 ★鷹巣 ★小方 ★野本</p>

<p>第15回 7/17</p>	<p>スケーリング 実技試験</p>	<p>「臨床経験に基づき以下の内容を教授する」【授業の一般目標】 臨床実習でスケーリング操作を行うために、知識、技能、態度を修得する。 【行動目標 (SB0s)】 術者：患者に配慮し安全な操作を行うことができる。 患者状況に適したブラッシング指導、保健指導を行うことができる。 補助者：患者に配慮した適切なアシスタントワークを行うことができる。 【準備学習項目・時間】 予習時間：60分、予習内容： スケーリング操作、歯面研磨、歯周ポケット診査、予防管理室の流れを確認しておくこと。 復習時間：60分、復習内容： 実習を振り返り、臨床実習に向け各自練習に励むこと。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略 (LS)】 【学習方略 (LS)】 実習</p>	<p>★移川 ★中澤 ★岡元 ★鷹巣</p>
----------------------	------------------------	---	------------------------------------